

# 号外

# ②

## あかねの集い

令和 2 年 7 月 27 日

発行者

(社福) あひるの会 あかね園

〒275-0024

千葉県習志野市茜浜 3-4-5

TEL 047-452-2715

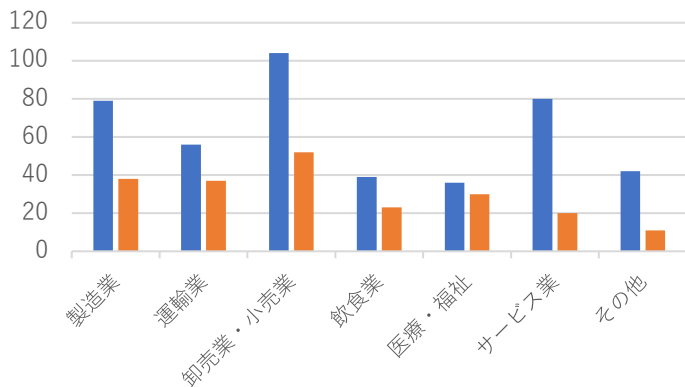
# 「緊急アンケート」のご報告

新型コロナウイルスは皆さんの「働き方」にも大きな影響が出ていることから、4月から5月にかけてあかね園の支援センターでは登録者（就労者）に就労状況についてのアンケートを実施しました。多くの方のご協力、ありがとうございました。以下にご報告いたします。

アンケート実施期間 : 令和 2 年 4 月 6 日 ~ 5 月 22 日

回答数/有効回答率 : 就労者 615 名の内、436 名より回答いただきました/回答率 70.9%

### ①働く会社の業種によって、シフト変動に大きな差が

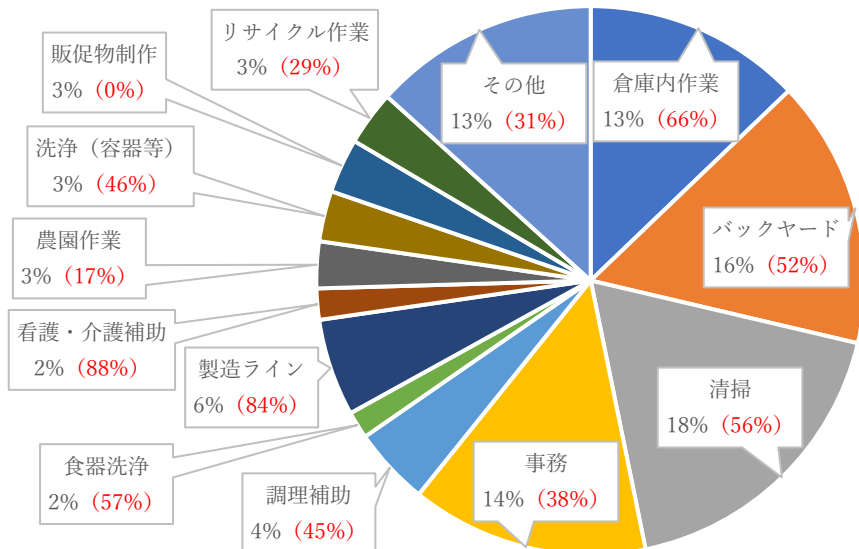


青い棒グラフは、436 名が働く会社の業種別分類です。各々その中で、オレンジの棒グラフがコロナの影響から「働き方」に変化のなかった方々です。

具体的には「シフトが減らなかった」、あるいは「増えた」と回答した方々であり、医療・福祉、運輸業は働き方が変わらない傾向でした。一方で、サービス業や小売業、製造業は会社（店舗や工場等）の休業も重なって、シフトが減った方が多かったです。

【備考】手帳内訳は療育手帳 79%、精神 18%、身体 3%。平均年齢 33.6 歳、平均勤務年数 6.45 年

### ②働く本人の業務内容では…



黒字の%は 436 名が従事している会社での業務内容の内訳です。

( ) 内の赤字%は、コロナの影響等なく、これまで同様に勤務していた方の割合です。

看護・介護補助（病院や施設関係）、製造ライン（食品工場等）、倉庫内作業（物流関係）が上位となり、国民のライフラインに携わる企業でその主たる業務を担っている方々は、リモートワークや代替業務が困難であるという結果が読み取れます。

# 第1四半期(4~6月)報告

## ○直近5年間の4~6月の実績より

|     | 実習件数 | 就職件数 | 支援方法 |        |      |     | 支援合計 |
|-----|------|------|------|--------|------|-----|------|
|     |      |      | 来所面談 | 電話、メール | 職場訪問 | その他 |      |
| H28 | 13   | 9    | 820  | 505    | 374  | 222 | 1921 |
| H29 | 24   | 17   | 836  | 621    | 408  | 217 | 2082 |
| H30 | 12   | 23   | 884  | 395    | 382  | 349 | 2010 |
| R1  | 23   | 22   | 895  | 452    | 346  | 67  | 1760 |
| R2  | 2    | 7    | 60   | 1563   | 76   | 34  | 1733 |

実習件数、就職件数から分かる通り、今年度の第1四半期はコロナウイルス感染拡大の影響が求職者の就職活動にとっても大きな影響を及ぼしました。これは、企業が採用活動をできなかった(求人募集が激減した)ことが背景にあります。また、支援方法を見てみると所謂“対面”となる「面談」や「職場訪問」が自粛の対象となり、その結果電話やメールでの状況確認(情報収集)や相談が主となりました。支援件数の合計はそこまで変わらなかったものの、今後も暫くは似たような傾向が続くのではないかと予想されます。

## ○今後へ向けて:支援センターの果たす役割

コロナ禍の収束に向けて、まだまだ意識を持ち続けなければならない時代。働く本人も、家族も、企業にも、等しく危機感の共有とその対応が求められています。

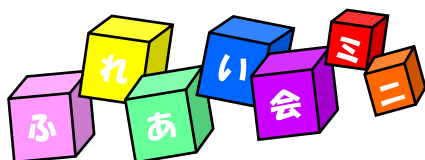
この状況を“難局”と捉えると、以前の生活との違いに大きなギャップや抵抗感だけを抱き、様々なことを“我慢(苦しいこと)”や“辛抱(つらいこと)”と感じてしまうかもしれません。でも、これは今だけの困難ではなく、長く、誰もが当てはまる状況のはずです。「自粛」生活と言うと、マイナスイメージを想起させやすいですが、将来への準備と捉えることで、

- 「在宅時間が長くなった」 → 家ででの楽しみを見つける、家事を当たり前にする(生活力の強化)
- 「収入が減った」 → 給料(お小遣い)の使い方を見直す、生活費について勉強する

等、この機会を生かすことができるのではないのでしょうか。あかね園の支援センターは、これまで通り皆様と繋がり続けることを念頭に、日々できる支援を模索しています。この広報誌もその手段の一つです。

“すぐに行く”“すぐに会う”ことが困難な世の中。今まで以上にあかね園やセンターとの『繋がり』が大切です。こちらからの情報発信は勿論、何かあれば(それは小さな気づきでもほんの些細な困り感でも)皆様からも積極的にご連絡ください。電話やメールという便利な手段を今こそ最大限に活用し、“この困難を乗り越える”のではなく、“そのような『繋がり方』を創っていく(当たり前にする)”ことを皆様と共に意識していけたらと思っています。

最後に、今だからできるセンター企画、告知します。詳細は同封の「お知らせ」をご確認ください！



会員登録不要!参加費無料!  
勉強会と楽しいイベント(とお土産もあるかも…)

☆3密にちなんだ“みつ”のクイズ☆

おまけ

- ・かてん+あんこ+くろみつ=□□みつ
- ・日テレ+巨人+元アウンサー=□□みつ
- ・レギュラー+ハイオク+軽油=□□みつ



※答え合わせは“ふれあい会ミニ”にて♪  
go to あかね